

## ペットや飼い主のいない猫の過剰繁殖等の対策について

### 【調査の目的】

県では、所有者不明の猫の引取数を減らし致死処分数の減少を図るため、その要因となる所有者のいない猫の過剰繁殖による生活環境被害を低減することを目的として、平成26年度から地域猫活動支援事業を実施し、地域住民と市町村が協働で実施する地域猫活動を支援しています。

また、動物愛護センターにおける県が引取りした犬猫の新しい飼い主募集のほか、人も動物も環境も同じように健康であることが大切だと考えるワンヘルスの理念の啓発など、人と動物が共生する社会の実現に向けた事業を実施しています。

このため、地域猫活動を始めとした各種事業について皆さまのご意見をお聴かせいただき、今後の施策の参考とさせていただきたいと思っております。

### 【活用状況】

- ・ ペットや飼い主のいない猫の過剰繁殖等の対策を検討する際の参考として使用します。
- ・ 広報の在り方を検討する際の基礎資料として使用します。

(保健医療介護部生活衛生課)

### ※地域猫活動とは

地域における、飼い主のいない猫の過剰繁殖やトラブルの防止のために、地域の合意のもとに地域住民が主体となり、不妊・去勢手術の実施や餌・トイレの管理などを行い、猫を適正に管理する活動。本活動により管理されている猫を地域猫という。

一世代限りの飼養や新しい飼い主探しにより、将来的には地域から飼い主のいない猫がいなくなることを目指す。

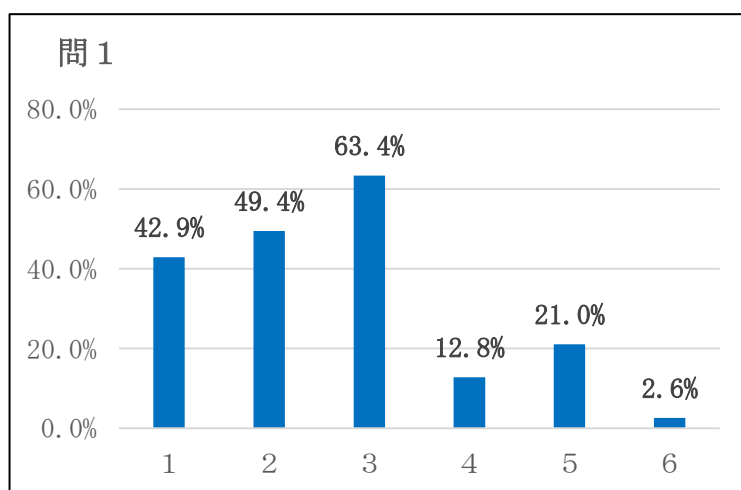
#### ※ 現在、県が行っている支援

- ・ 市町村と地域住民とが行う地域猫活動に対する技術的な助言等の支援
- ・ 不妊去勢手術費用を助成する市町村への支援

問1 あなたは、屋外にいる猫による生活環境被害を軽減するためにどのような対策が必要だと思いますか。

(N=352 選択は2つまで)

選択肢	回答数	割合
1 飼い猫は屋内で飼育し、屋外に出さない	151	42.9%
2 飼い猫に迷子札を装着するなど所有者を明示し、餌やトイレ管理など適正な飼養管理を行う	174	49.4%
3 飼い主あるいは餌を与えている方が不妊去勢手術、餌の後片付けやトイレ管理などマナーを守ってお世話する	223	63.4%
4 追い払う、柵や塀の上に障害物を設置して敷地内への侵入を防ぐなど、自分でできる対策をとる	45	12.8%
5 飼い主のいない猫に対しては、地域住民の間でコミュニケーションを取り、地域猫活動を実施する	74	21.0%
6 その他	9	2.6%



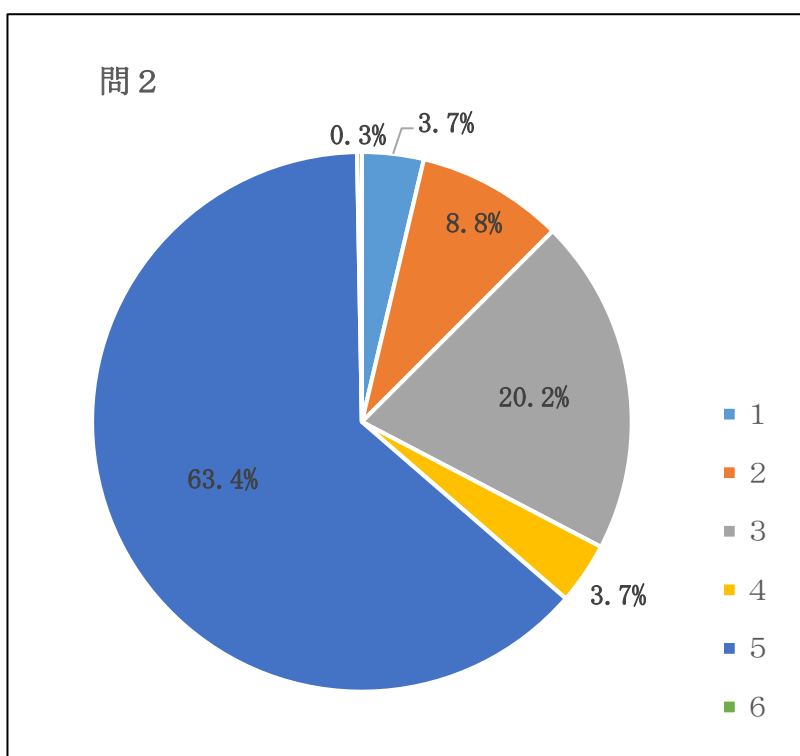
[その他] (カッコ書きは回答数)

- ・猫も飼育者や飼育頭数を市町村に届ける。(1)
- ・飼い猫がいるのなら住民税として払うのはどうか。(1)
- ・去勢、避妊を促し多頭飼いにしないようする。(1)
- ・行政が保護して飼い主を探して欲しい。(1)
- ・飼い主のいない猫を高齢者施設や児童施設、または事業所等で人々のパートナーとして受け入れる取り組みを推進する。そのために、県からの補助金を出す等の政策をとる。(1)
- ・条例などでより厳しい罰則を定める。行政からの屋内飼育等の注意喚起など啓発を行う。(2)
- ・関わらない。(1)
- ・上記1～5までの全ての対策が必要。(1)
- ・その他(5)

問2 あなたは、「地域猫活動」について知っていましたか。また、県が「地域猫活動」の支援事業を行っていることを知っていましたか。

(N=352 選択は1つのみ)

選択肢	回答数	割合
1 地域猫活動を行っており、県の支援事業も知っていた	13	3.7%
2 地域猫活動は行っていないが、県の支援事業は知っていた	31	8.8%
3 地域猫活動は知っていたが、県の支援事業は知らなかった	71	20.2%
4 地域猫活動のことは知らなかったが、県の支援事業について聞いたことはあった	13	3.7%
5 どちらも知らなかった	223	63.4%
6 その他	1	0.3%



[その他] (カッコ書きは回答数)

- ・関わらない。(1)

問3 あなたは、現在、猫を飼っていますか。または、今後飼いたいと思いますか。

(N=352 選択は1つのみ)

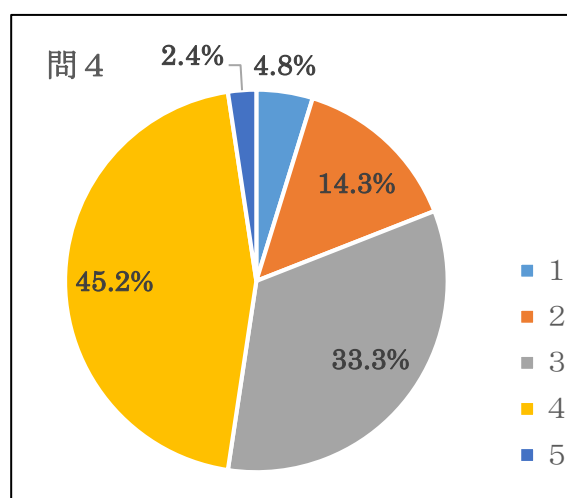
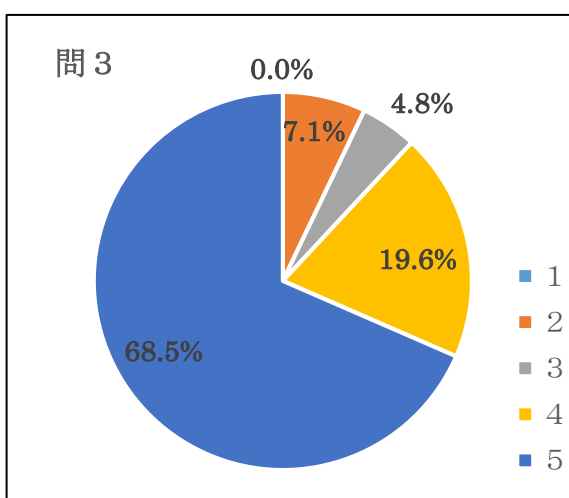
選択肢	回答数	割合
1 現在、5匹以上飼っている	0	0.0%
2 現在、1～4匹飼っている	25	7.1%
3 現在は飼っていないが、今後飼いたいと思う	17	4.8%
4 現在は飼っておらず、飼いたいとは思っているが難しいと考えている	69	19.6%
5 現在は飼っておらず、今後も飼いたいとは思わない	241	68.5%

問4 (問3で「1」～「3」を選んだ方にお尋ねします。)

あなたは、どのようなきっかけで猫の飼い主になりました(なりたいです)か。あなたは、現在、猫を飼っていますか。または、今後飼いたいと思いますか。

(N=42 選択は1つのみ)

選択肢	回答数	割合
1 ペットショップ・ブリーダーから購入した(購入したい)	2	4.8%
2 動物愛護センター・動物病院・動物愛護団体などから譲り受けた(譲り受けたい)	6	14.3%
3 友人・知人から譲り受けた(譲り受けたい)	14	33.3%
4 飼い主のいない猫を保護し、その後飼い主となった(飼い主になりたい)	19	45.2%
5 その他	1	2.4%



[その他] (カッコ書きは回答数)

- ・特に考えていない。その時、ちょうど見つかった猫の飼い主になると思う。(1)

問5 あなたは、福岡県動物愛護センター（古賀市）を知っていましたか。また、当センターにて、県に収容された犬猫の新しい飼い主を募集している（譲渡事業）ことを知っていましたか。

(N=352 選択は1つのみ)

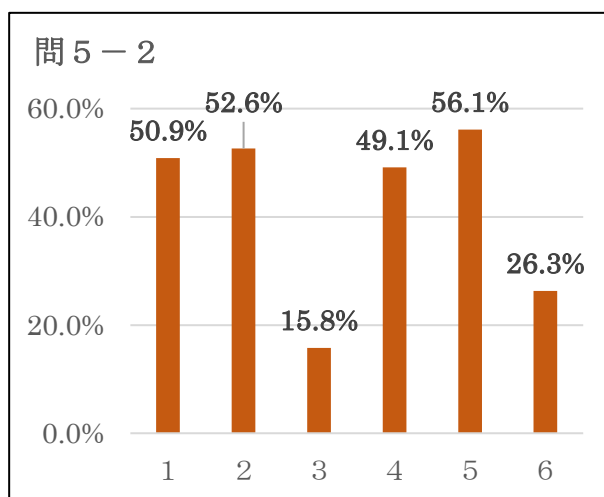
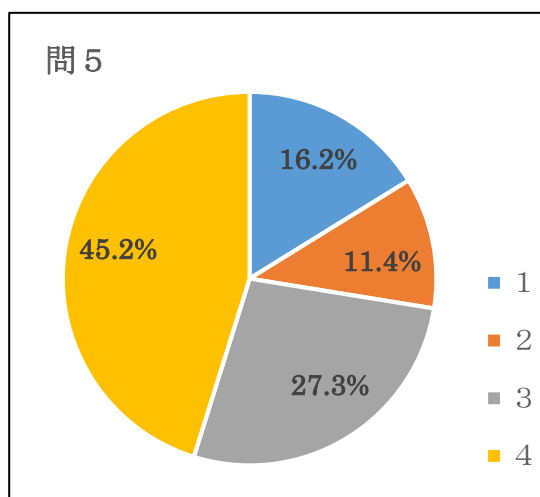
選択肢	回答数	割合
1 施設名を知っており、譲渡事業も知っていた	57	16.2%
2 施設名を聞いたことはあるが、譲渡事業は知らなかった	40	11.4%
3 譲渡事業は知っていたが、実施している施設は知らなかった	96	27.3%
4 施設名も譲渡事業も知らなかった	159	45.2%

問5-2 (問5で「1」を選んだ方にお尋ねします。)

福岡県動物愛護センターにおける犬猫の譲渡について、次のことをご存知ですか。

(N=57 選択は複数)

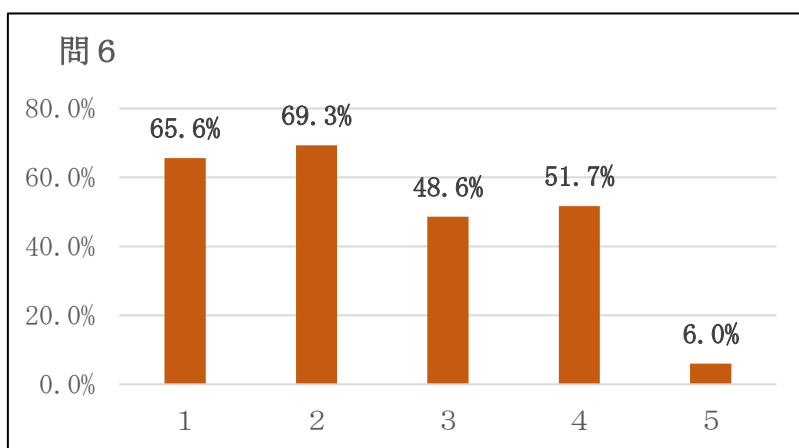
選択肢	回答数	割合
1 譲渡する犬猫は、原則として不妊去勢手術が済んでいる	29	50.9%
2 譲渡する犬猫は、原則として感染症を防ぐための混合ワクチンが接種されている	30	52.6%
3 譲渡する犬猫は、原則としてマイクロチップが挿入されている	9	15.8%
4 犬の譲渡を希望する場合は、事前に講習会を受講する必要がある	28	49.1%
5 犬猫を譲り受けるためには、家族の同意など一定の条件を満たす必要がある	32	56.1%
6 譲渡事業以外にも、譲渡した犬の同窓会、犬のしつけ方教室のほか猫の飼い方教室などを実施している	15	26.3%



問6 福岡県動物愛護センターにおける犬猫の譲渡を進めるためには、どのようなことが必要と思いますか。

(N=352 選択は複数)

選択肢	回答数	割合
1 ホームページ等を活用し、動物愛護センター事業の広報を強化する	231	65.6%
2 犬猫を譲り受けるための条件を分かりやすく、掲載する	244	69.3%
3 新しい飼い主を募集している犬猫の性格や特徴を詳細に説明する	171	48.6%
4 県内各地に出張し、譲渡会を実施する	182	51.7%
5 その他	21	6.0%



[その他] (カッコ書きは回答数)

○犬猫の譲渡に関するもの

- ・テレビやラジオなどメディアの活用による周知。(4)
- ・ホームページやSNSの活用と周知。(4)
- ・広報誌等への掲載による周知。(2)
- ・譲渡会の開催及びPR。(2)
- ・犬猫を飼ってもよいと言う希望者を事前に登録する。(1)
- ・譲り受ける条件の緩和や簡略化。(3)
- ・動物病院やNPO等と連携する。(2)
- ・譲渡する場合、飼育教室、しつけ教室など事前に受講し、飼い主としての心構えや終生飼養が可能か確認すべき。(1)

○その他のご意見

- ・譲渡後の犬猫が参加できるイベント等を開催する。(1)
- ・犬猫の譲渡自体を減らすために、捨て猫・捨て犬が発生する機会を減らす対策が必要。(1)

- ・ペットの飼い主に、相応の責任をきちんと課すことが大切ではないか。(1)
- ・ペットショップにて、譲渡という方法があることを周知する。(1)
- ・猫が欲しいのなら 猫カフェなどで利用すればいいのではと思う。(1)
- ・収入のある人だけが買えるようにすれば、手離すことは減ると思うため、何かしら証明制度を設ければよい。(1)
- ・ブリーダー制度や動物の売買の廃止。(3)
- ・生き物はとても費用が掛かるのでなるべく飼わないようにしている。(1)
- ・そこまで動物が好きではないため、そこまでする必要があるのか分からない。(1)

問7 人と動物が共生する社会の実現のためには、「人と動物の共通感染症対策」などワンヘルス (One Health) の理念の浸透が重要です。ワンヘルスの理念とは、「人と動物の健康及びそれらを取り巻く環境は相互につながっており、関係する学術分野が連携して問題解決に当たるべきという考え方」のことをいいますが、あなたは、このことについて知っていましたか。

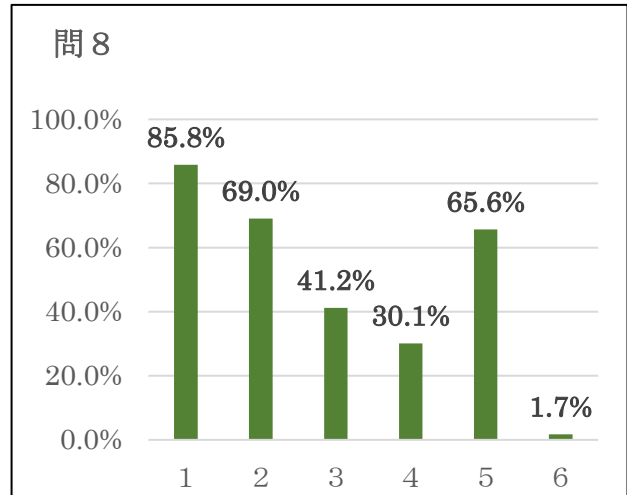
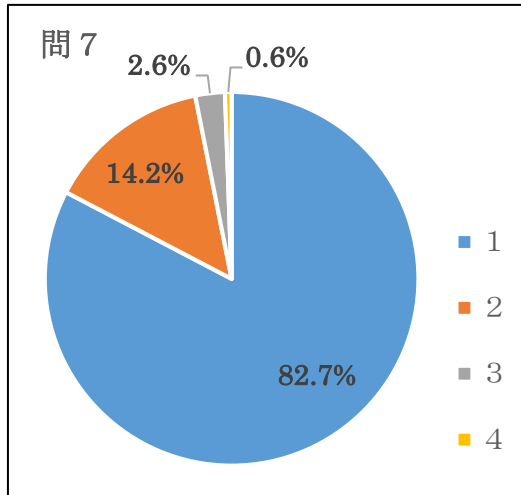
(N=352 選択は1つのみ)

選択肢	回答数	割合
1 全く知らなかった	291	82.7%
2 聞いたことはあったが、内容は知らなかった	50	14.2%
3 知っている	9	2.6%
4 専門的な知識を有しているため、よく知っている	2	0.6%

問8 県では、「人と動物の共通感染症対策」の他にも「医薬品等の適正使用」、「地球環境の保全」などワンヘルスに関する施策を推進しています。これらの施策に関して、あなたが、日常生活の中でできることはありますか。

(N=352 選択は複数)

選択肢	回答数	割合
1 動物に触れた後は、手洗いを行い、清潔に保つ	302	85.8%
2 ペットに口移しで食事を与えるなど、過剰な接触を避け、人と動物の共通感染症にかかることを防止する	243	69.0%
3 病院や薬局で処方された抗生物質は、すべて飲み切り、薬剤耐性菌を生む要因の発生防止に貢献する	145	41.2%
4 移動の際にはできるだけ公共交通機関を利用し、地球温暖化の防止に貢献する	106	30.1%
5 買い物の際にはレジ袋をもらわず、エコバッグを持参し、マイクロプラスチックによる海洋汚染の防止に貢献する	231	65.6%
6 その他	6	1.7%



[その他] (カッコ書きは回答数)

- ・植物を育てて緑化運動に協力する。(1)
- ・節電、節水。(1)

問9 これまでの設問以外に意見がありますか。

(N=352 選択は1つのみ)

選択肢	回答数	割合
1 ある	39	11.1%
2 特にない	313	88.9%

[ご意見(抜粋)] (カッコ書きは類似回答数)

- ・高齢者のペット飼育に関するもの(2)
- ・ペットの飼い主のマナーやモラルに係るもの(7)
- ・所有者のいない猫への餌やりに関するもの(19)
- ・動物のブリーダーへの規制に係るもの(6)
- ・犬猫の譲渡に係るもの(1)
- ・行政に期待する役割に関するもの(3)
- ・その他(2)